

# 教えてマツタマン!

～第15回 資源分別でごみの減量を～

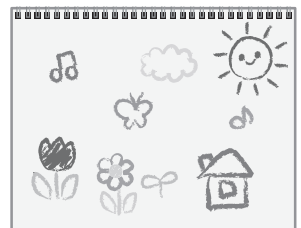
問合先 環境課ごみ減量推進係 ☎0562-92-1113



**太郎君:** マツタマン! 家の掃除をしていたら、ごみになるのか資源としてリサイクルできるのか迷うものがいくつかあったから、どうすればいいか教えて。

**マツタマン:** もちろん。きちんと資源を分別することはごみの減量につながるからね。迷っているものは何かな?

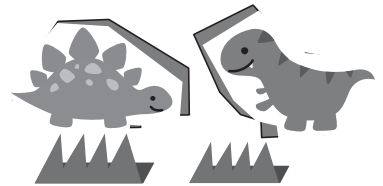
**太郎君:** まずはこのスケッチブック。使っていたものだから、どのページも絵が描いてあったり色が塗ってあったりするんだよね・・・。



**マツタマン:** 実はね、スケッチブックは絵が描いてあっても色が塗ってあっても雑誌・雑紙として資源になるんだよ。

**太郎君:** そうなの!? 知らなかったよ。燃えるごみにしなくて良かった。じゃあマツタマン、このペーパークラフトの恐竜は?

**マツタマン:** ペーパークラフトのおもちゃや紙工作したものも、雑誌・雑紙として資源になるから、きちんと分別しよう。



**太郎君:** はーい。もう一つ聞きたいんだけど、湿気ている新聞紙って資源になる? お母さんが、野菜をくるんでいたので、少し湿気ている新聞紙があるんだよ。

**マツタマン:** 湿気ているくらいの濡れたものであれば資源としてリサイクルできるよ。ただし、べたべたに濡れたものや、水以外の水分で濡れたものはリサイクルできないから資源には出せないんだよ。

**太郎君:** なるほど、勉強になる。ありがとうマツタマン。他にも勘違いしやすい資源にできるものってある?

**マツタマン:** 新聞紙の例で言えば、焼き芋がくるんであった多少ススで汚れているものは資源にすることができるよ。ただし、蜜でべたべただったり、異物がついたものは資源にはできないんだ。

**太郎君:** こうやってみると、資源にできるものってたくさんあるんだね。資源にできるものをきちんと分別して、僕もごみの減量化に取り組むよ!

捨てる前にちょっとマツタ!!  
資源にできるものは分別しよう!



**豊明市食べ残しゼロ推進店  
が増えました (2月6日時点)**

飲食店 中華料理39 (新田町子持松前1番地7)

この  
ステッカーが  
目印!

